

高校教育研究委員会2011年度第3回公開研究会

◆ 研究発表 ◇

テーマ 「政策としてのキャリア教育」に 対抗する高校教育の課題

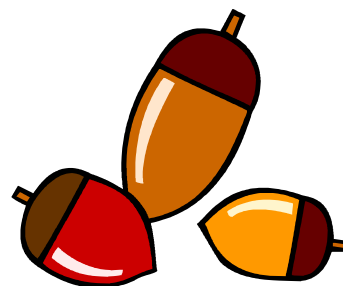
～中教審答申『今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の
在り方について』の分析を土台に～

○研究発表 児美川孝一郎さん

(法政大学キャリアデザイン学部教授)

* レポート：専門高校の現場から「答申」を分析する

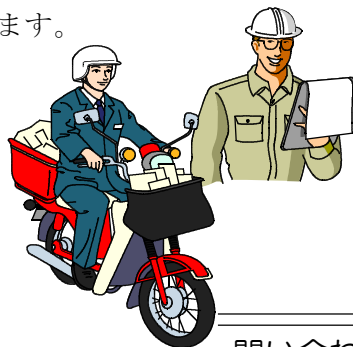
…林萬太郎さん (大阪府立今宮工科高校)



最新の教育研究から
高校教育の課題を探る
高校教育研究委員会の
公開研究会。第3回研
究会は、左のテーマ・
内容で開催します。

今回は、法政大学の児美川先生に今年の1月に中教審から発表された「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について（答申）」の分析と高校教育の課題について、研究発表をお願いしました。各地の学校現場から「教育委員会が急に“キャリア教育”と言い始めた」「キャリア教育の指導計画をつくれと指示され困惑している」という報告が寄せられています。一方では、急速に変容する労働市場の中で、高校生にどんな力をつけていくか、働く権利・意義をどう教えていくか、高校教育にもさまざまな課題が突きつけられています。

高校教育研究委員会では、この答申を土台に、高校教育と「労働」「職業」をどのようにつなげていくか、について考えてみたいと思います。専門高校の現場からのレポート、答申の分析もお願いしています。



■日時：10月30日(日)

13:30～17:00

■会場：全国教育文化会館

(エデュカス東京)

地下会議室

だれでも参加できる公開研究会です。みなさんのご参加をお待ちしています。

問い合わせは 日本高等学校教職員組合（日高教）まで

TEL03 (3230) 0284 nikkokyo@nikkokyo.zenkyo.org